



# しののめYMCAこども園 園だより

2023年度 6月号

発行者:こども園園長 草分俊一

聖句 「互いに愛し合いなさい」  
わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。  
これがわたしの掟である。  
6月聖句 主はわたしたちを造られた。

詩編 100 篇3節

今年のゴールデンウィークは天候に恵まれ、各ご家庭におかれましては有意義な時間をお過ごしになられたことと思います。またゴールデンウィークを過ぎても気温の高い日が続き、それに伴い園庭での遊びもダイナミックになっていきました。

暑い日の園庭、保育者がホースで水を撒いていると子どもたちが自然とその周りに集まります。そしてホースから出る水が子どもたちにかかると、楽しそうな大きな声が園庭いっぱいに響きわたります。頭や洋服が少しだけ濡れている子、頭から洋服までびしょびしょに濡れている子、保育者のホースから撒かれる水の方向に向かったり、逃げたりと、子どもたちは園庭を走り回っています。

そして園庭の所々にできた大きな水たまりで遊ぶ姿も見られます。洋服や靴が濡れたり、どろどろになることを気にせず遊ぶ姿、はじめから靴を脱いで汚れない様に工夫をしてから遊ぶ姿も見られます。

暑い天気の中の水の冷たさや気持ちよさ、泥の感触など、手や足、五感を研ぎ澄ませ、この時期でしか味わえない新しい感覚を感じています。(水をたくさん含んだ洋服の重さや不自由さ、どろ靴の不快感などもですね。ネガティブな言葉ですのでカッコにしました)

水たまりでどろだんごをつくる年中の子どもたちがいました。小さい手のひらいっぱい大きさのどろだんごをつくり、水が撒かれていない白砂のところへ移動して白砂をどろだんごの周りにたくさんつけていました。少し乾燥させ、同じ工程を何度も何度も繰り返し、最後に磨き上げて完成となります。果たしてどろだんごは完成したのでしょうか。

年中さん、年長さんの体操の時間に「プール:水泳」が始まりました。今年の1月から3年ぶりに復活した「体操のプール」。温水プールではありますが、室内の環境は天候に左右されます。暖かく時には暑い日に恵まれ、「体操:プール」の時間を思う存分楽しんでます。基本的には水に慣れること、ボディコントロールに趣を置いています。泳法習得ではありませんので運動量を確保することを大切に、國井先生の指導の下、楽しく、笑顔多き時間を過ごしております。

園庭遊び、体操:プール、この時にしか味わうことのできない新しい感覚を経験しています。そして自ら挑んでいます。新しい世界を感じ、その時の子どもたちの表情や体から溢れる感動に共感し、主体的な子どもたちの育みを大切にしながら見守っていきます。

今月もよろしくお願いいたします。

園長 草分俊一

